

庁舎整備に関する市民アンケート調査（検討フロー）

資料 6-2

目的：庁舎整備の検討における各論点について、市民の意見を把握する

【論点1】庁舎に求められる機能

（明らかにしたいこと）

- ①H28 現況調査結果の課題の優先順位（課題解決の優先順位付け）
- ②市庁舎に求められる機能

（質問事項）

- 1) 市庁舎に求められる性能として重要だと思うもの(問5)
例：耐震性能、建物及び設備の老朽化や省エネ等への対応、分かりやすさ、プライバシーの確保、バリアフリー 等
- 2) 市庁舎にあった方がよいと思う機能(問6)
例：災害時の避難場所、市民交流機能、集会機能、広場機能、情報発信機能 等

クロス集計

(問1～問4、問16～19)

【論点2】整備手法

（明らかにしたいこと）

- ①整備手法の決定にあたり重視する視点
- ②本館の取扱い（保存すべきか）

（質問事項）

- 1) 整備手法を決定するにあたり最も重要だと思う視点(問7)
例：使いやすさ、財政負担、事業期間、使用可能年数 等
- 2) 本館を保存すべきか(問8)
- 3) 2) を選択した理由 (問8-1、2)
例) 歴史的価値、シンボル性、短期的には建替えより安い、庁舎の機能向上、長期的には建替えの方が安い 等

クロス集計

クロス集計

【論点3】建替えの際の建設場所

（明らかにしたいこと）

- ①建設場所を決定するための条件（条件の優先順位付け）

（質問事項）

- 1) 仮庁舎を設置してよいか(問9)
- 2) 公共交通機関の利便性を確保すべきか(問10)
- 3) 大通りや駅前に立地すべきか(問11)
- 4) 既存の市有地の活用は必要か(問12)
- 5) 新規の土地取得は必要か(具体的な場所)(問13)
- 6) 建設場所を決めるにあたって上記1)～5)のうち最も重要なもの(問15)

クロス集計

市庁舎の利用状況（利用頻度、交通手段、利用目的、困ったこと・不便に感じたこと）、属性（年代、居住歴 等）